

31. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号：031063701

病院施設番号：031063

臨床研修病院の名称：南砺市民病院

臨床研修病院群番号：

臨床研修病院群名：南砺市民病院臨床研修病院群

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称		先進地域医療総合医育成プログラム			
2. 研修プログラムの特色		全人的な総合診療を担える基本的な診療能力(知識、技能、態度)を身に付け、安全で良質な医療を提供できる医師を養成する。さらに、院内外その他職種や地域住民の協力のもと、社会人として優れた人間性やコミュニケーション能力、倫理観、統率力を育成し、チーム医療のリーダーを担える医師となる。			
3. 臨床研修の目標の概要		1) 患者様・家族と良好な人間関係を構築できるような、医療面接(コミュニケーション)やインフォームドコンセントが実践できる。 2) チーム医療のリーダーとして、他の医療・保健・福祉スタッフの役割を十分に理解し、協調関係を保ちながら、診療活動を行うことができる。 3) 安全医療の理念を理解し実行するように努力し、リスク管理について、十分な知識を身につけて実践できる。 4) 基本的な身体診察法・臨床検査手技を修得して、患者様・家族から十分な診療情報を聴取して診断や治療に活用できる。 5) 各種内科疾患の診療ガイドラインやクリニカルパスを理解し、診断、検査計画、EBMに基づいた治療計画を、迅速に的確に作成し実施できる。 6) 医療・保健・福祉の各側面に配慮して、QOLを考慮した総合的な管理計画を企画し実行できる。(リハビリ、在宅医療など) 7) 患者様の問題点を常に的確に把握して症例提示を行い、症例に関する検討会などで他のスタッフとも討論できる。 8) 医の倫理、生命倫理、医療の社会性について、十分に理解し、診療を行える。 9) 自己の診療能力を高めるために、最新の医学情報を得るための努力を行い、研修会や学会などにも積極的に参加し、症例報告や学術発表などが行える。 10) 診療録、退院時サマリーを POS に従って、適切に記載し管理が行え、紹介状や紹介状への返書、診断書、死亡診断書なども正確に作成できる。			
4. 研修期間		(2) 年 (原則として、「2年」と記入してください。)			
備考		研修後そのまま専門研修に入り3年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。			
5. 臨床研修を行う分野		研修分野ごとの病院又は施設(研修分野ごとの研修期間) * 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称(病院施設番号)を記入してください。 * 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。 * 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。			
		病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来
(記入例) x x 科		1234567	〇〇 病院	〇週	〇週
必修科目・分野	内科	031063	南砺市民病院	24週	週
	救急部門	031063	南砺市民病院	4週	
		030323	市立砺波総合病院	8週	
		030318	富山県立中央病院		
		030322	厚生連高岡病院		
	地域医療	032963	ふくの若葉病院	4週	一般外来 週
		096918	県北西部地域医療センター国保白川診療所		在宅診療 週
		116002	ものがたり診療所		
188923		利賀診療所			

		188924	南砺家庭・地域医療センター		
	外科	031063	南砺市民病院	4 週	4 週
	小児科	031063	南砺市民病院	4 週	週
		030323	市立砺波総合病院		
		030322	厚生連高岡病院		
	産婦人科	030323	市立砺波総合病院	4 週	
		030319	富山大学附属病院		
		030322	厚生連高岡病院		
	精神科	031575	独立行政法人国立病院機構北陸病院	4 週	
	一般外来	031063	南砺市民病院	4 週	
	病院で 定めた 必修 科目	031063	南砺市民病院		
		032977	ケアポート庄川		
		032970	特別養護老人ホームいなみ		
		032980	南砺市井波ホームヘルプステーション		
		032982	南砺市井波在宅介護支援センター		
		032981	南砺市訪問看護ステーション		
		032964	富山県砺波厚生センター		
	選択 科目	031063	南砺市民病院	40 週 (4 週を単位とする)	
		030323	市立砺波総合病院		
		031575	独立行政法人国立病院機構北陸病院		
		031551	厚生連糸魚川総合病院		
		030319	富山大学附属病院		
		030318	富山県立中央病院		
		030328	金沢大学附属病院		
		030327	金沢医科大学病院		
		032964	富山県砺波厚生センター		

備考：基幹型臨床研修病院での研修期間・・・最低 52 週※原則として、52 週以上行うことが望ましい。
臨床研修協力施設での研修期間・・・最大 12 週 ※原則として、12 週以内であること。ただしへき地・離島診療所等の研修期間が含まれる場合はこの限りではない。
研修プログラムに規定された 4 週以上のまとまった救急部門の研修を行った後に救急部門
の研修を並行研修で行う場合、残りの週数としてみなす休日・夜間の当直回数 約 108 回
救急部門（必修）における麻酔科の研修期間・・・4 週※但し、4 週を上限とする
一般外来の研修を行う診療科・・・一般内科・総合診療科
※地域医療の中での在宅診療を一般外来の欄に記載すること

主催 CPC 回数 年 約 2 回

選択科目 （研修医の希望により選択する・原則として各科 4 週間。なお、
金沢大学附属病院および金沢医科大学については上限 8 週間とする。）

- ・ 南砺市民病院
内科、外科、救急、整形外科、小児科、総合診療科、一般外来など
- ・ 市立砺波総合病院
内科、外科、救急、小児科、眼科、泌尿器科、産婦人科、整形外科、
脳神経外科、東洋医学科、精神科、皮膚科、耳鼻咽喉科、放射線科、
麻酔・ペインクリニック、病理診断科、緩和ケア科など
- ・ 厚生連系魚川総合病院
内科、外科、小児科、産婦人科、整形外科、麻酔科
- ・ 独立行政法人国立病院機構北陸病院
精神科、神経内科
- ・ 富山大学附属病院
第一内科、第二内科、第三内科、第一外科、第二外科、災害・救命センター、
小児科、眼科、泌尿器科、産科婦人科、整形外科、脳神経外科、和漢診療科、
神経内科、神経精神科、皮膚科、感染症科、総合診療部、耳鼻咽喉科、
麻酔科、放射線科、検査部、病理部など
- ・ 金沢大学附属病院
内科(消化器内科・循環器など)・神経科精神科・小児科・放射線科（放射線治
療科）・皮膚科・形成外科・漢方医学科・外科（心臓血管外科・呼吸器外科な
ど）・整形外科・脊椎／脊髄外科・泌尿器科・眼科・耳鼻咽喉科／頭頸部外科・
産科婦人科・麻酔科蘇生科・脳神経外科・核医学診療科など
- ・ 金沢医科大学病院
内科（循環器内科、消化器内科など）、救急科、麻酔科、産婦人科、小児科、
消化器外科、心臓血管外科、大腸肛門科、整形外科、形成外科、脳神経外科、
皮膚科、泌尿器科、耳鼻咽喉科、リハビリ科など
- ・ 富山県立中央病院
救急科
- ・ 富山県砺波厚生センター
保健・医療行政
- ・ 厚生連高岡病院

臨床研修病院群名： 南砺市民病院臨床研修病院群

[illegible]

- * 1 : 臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。
- * 2 : 「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。
- * 3 : 選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。